

.....
題 言
.....

鐵道次官八田嘉明氏

八田嘉明氏は十月十六日鐵道次官に昇格された。

工事知識を高調せらるゝ事氏の如く、其實行的な眞面目なる常識は必ず我國の鐵道政策に幸榮ある事ご信する。

國運進展のため慶賀に耐へない。

讀まねばならぬもの

前號の鐵筋混凝土工事基本知識號丈けは在ゆる方面の技術家、實際家に讀んで貰はねばならぬものである。

讀み度い人は讀め、讀み度くない人は讀むな、ご云ふ様な、そんな呑氣なものでなく、是非ごも讀んで貰はねばならぬものである。

技術の爲めに生活し、工事の爲めに現在活動して居る人ならば、あれ丈の基本知識は必ず吞込んで置かねばならぬものである。編者に若し或權力があるならば我々はあれ丈の知識を必ず全國の技術者に強制するであらう。

それは國運進展の一助たるが故である。

實行も容易である

混凝土の基本知識ご云ふも無圖ケしい事ではない、ファイネスモデュラスに依る配合ご、スランプテスト又はフローテストに依る水加減ごを試験して、各工事場で夫々適當な材料ご配合割合を決定する事である。

現在コンクリートらしき工事には必ず先づスランプテスト位は實行されてゐるのである。若しまだそれが實行されてゐない處があつたら一日も早く實行され度い、其の手續は僅であるが、合理的な經濟工事ごなつて得る利益は大なるものである。

スランプテスト丈は速行せられよ

本號の藤井眞透氏の記事、[舗裝コンクリートに就て]は前號の理論を最も能く表現されたる實例である。此等の理論を日本に於て最も早く實地工事に應用されたのは恐らく此の藤井氏の神宮外苑道路工事であらうご思ふ。

口舌を以て徒に卓上に論ずるの人は多いが、自ら先づ實行の一線に立つ人は少いものである。工事の改善進歩は論ずるに非ずして自ら實行するか、他に廣く實行せしむるにある。

先づ各地の混凝土工事に於て速にスランプテストを實行せられん事を希望するものである。

インテンダーションの研究丈でも

混凝土の水加減は其強度に重大な關係がある事は大家の實驗が證明する處で之を合理的に施工する裝置が本號のインテンダーター裝置である。

今後の重要な混凝土工事には必ず此の裝置を使用する事ご思はれるが、尙此丈の設備なき處にてもインテンダーションの原理丈は何かの方法に依りて實現せられ度いものである。

鶴田社長の渡米

工事畫報が猛夏の際からコンクリート工事基本知識の普及を圖り漸く秋初に其聲を大にし強調之れ努めてをる時、我社長鶴田勝三氏は工事視察のため本月渡米をする事になつた。

鶴田氏の工事視察は活眼を以て活處を捉ふの類で、多大の工事研究を期待せらるるものである。